【個人の許可申請の場合】

別記様式第1号その1(ア)(第1条の3関係)

資料区分	1 1			受理年月日	5. 令和	-	年]]]	月		日
受理警察署	1 1 1	(署)								
許可証番号	1 1 1		! ! ! !	許可年月日	5. 令和	! !	年]]]	月]]	日

【該当するものに○

古 物 商 古 物 市 場 主

許可申請書

古物営業法第5条第1項の規定により許可を申請します。

【申請日を記載】

令和○年○月○日

石川県 公安委員会 殿

許	可(り種	類	1 古物商 2. 古物市場主
氏			名	(フリガナ) イジガヷ タロウ
又	は	名	称	(漢 字) <mark>石川 太郎</mark>
法	人等	の種	〕别	1.株式会社 2.有限会社 3.合名会社 4.合資会社 5.その他法人 6 個人
生	年	月	日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 (3) 4 5 0 0 3 5 0 1 0 1
仕			所	
住又	は	居	所	○○ハイツ101号室
				電話(000) 0000 - 0000 番(内線) 本(国)籍()
行	商を	こしる	に う	とする者であるかどうかの別 (1.)する 2. しない
主	とし	て取	しり	(01) 美術品類 02 衣 類 03 時計·宝飾品類 04 自 動 車 05 自動工輸車·原付
扱	おう	とす	る	06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道 具 類
古	物の	り区	分	11 皮革・コ゛ム製品類 12 書 籍 13 金 券 類 (いずれか1つに〇を付けること)
	種		別	1. 代表者 2. 役 員 3. 法定代理人
				(フリガナ)
代	氏		名	(漢 字)
表	生生	年月	日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5 1 1 1 1
者				都道 市区
				府県町村
等	住		所	
				本(国)籍 ()
				- B (11/hh)

記載要領

- 1 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
- 2 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 3 不要の文字は、横線で消すこと。
- 4 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

【個人の許可申請の場合】

別記様式第1号その2 (第1条の3関係)

資料区分	1 :	3						受理年月日	5. 4	令和		年	! ! !	月	 	日
受理警察署] 	! ! !] 	(署)	許可の種類	1. 古	物商 2	2. 古	物市	場主			
許可証番号	-] 	! !	! !	1 1 1 1	1 1 1		許可年月日	5. 4	令和		年	! !	月	 	日
所轄警察署	!	i I	! !	i I	(署)									
営業所等所在都道府県	 							営業所等整理番号	1 I 1 I 1 I							

	形	態	(1)営業所あり 2.営業所なし 3.古物市場												
主	名	称	(フリガナ) リサイクルショップ。〇〇 () () () () () () () () () (
J.			(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。)												
た			都道市区												
る	所	在 地	府県町村												
営	וללו	1工 - 地													
業			電話 (
所		り扱う物の区分	01 美術品類 02 衣 類 03 時計·室飾品類 04 自 動 車 05 自動二輪車·原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道 具 類 11 皮革·ゴム製品類 12 書 籍 13 金 券 類												
•			(フリガナ) <mark>イジカワ タロウ</mark>												
古物	管	氏 名	(漢字) 石川 太郎												
彻	И	生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日												
市	理	工十万日	0 1 2 3 4 5 0 0 3 5 0 1 0 1												
場	生		石川 都道 府県 OO 町村 OO町1丁目〇〇番地												
	者	住 所	〇〇ハイツ 101号室 本(国)籍 ()												
			電話 (000) 0000 - 0000 番 (内線)												

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

【個人の許可申請の場合】

別記様式第1号その4 (第1条の3関係)

電気通信回線に接続して行う 自動公衆送信により公衆の閲覧に (1.)用いる 2.用いない 【該当するものに○】 供する方法を用いるかどうかの別 送 信 識 別 符 元

記載要領

- 1 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 2 送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。
- 3 送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。
- 4 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。